

学習教室

1年生 No.7

2025.9.24

2学期中間テストの範囲発表です！

先週金曜日、夏休み明けの復習テストが返却されましたね。結果はどうでしたか？1学期の学習内容がどれだけ定着していたか、確認できましたね。忘れていた範囲や苦手を再確認した範囲は、しっかり復習しておきましょう。

さて、早いもので、約2週間後に中間テストが行われます。今回の中間テストは、1学期期末テスト以降の内容が出題される教科もあります。どの教科も範囲が広いため、1時間、1時間の授業を大切にし、「その日・週末・テスト前」の復習を意識して、計画的にコツコツ学習を進めましょう。ワークなどの提出物は各教科で指定された提出日を必ず守り、自学ノートにワークの2回目や間違えた問題をできるようになるまでくり返し解けるとよいですね。

テスト時間割 1日目：10月9日(木) 理 英 国
2日目：10月10日(金) 数 社

教科	テスト範囲と学習のポイント	提出物と提出日
国語	教科書 p 96~126 国語の学習 p 56~79 漢字スキル 14~24 (p17~p28) 単元プリント 8,9 ・新出漢字は確実に書けるようにしよう。 ・場面をとらえ、描写を基に登場人物の心情をまとめておこう。 ・問題をよく読んで、考え方の確認をしよう。 ・授業で学習したことをしっかり確認しておこう。 ・ワークや単元プリントの問題に繰り返し取もう。	○国語の学習 ○漢字スキル ○単元プリント →テストまでの授業で点検します。 (先生の指示に従ってください。)
社会	歴史教科書 p 22~63 歴史ワーク p 2~31 単元プリント1~4、古代総合 ワーク・単元プリント・授業で扱った問題を基準に出題します。 繰り返し解きなおしたり、見直したりしてテストに備えておきましょう。 教科書や単語帳などの教材を活用して、自学などで復習をしましょう。	歴史ワーク 提出日は授業担当者の指示に従う (テスト前)
数学	教科書 p73~108 代入～1次方程式の利用 ベーシックマスター 34~55 数学の問題ノート p40~71 ① 計算ができる！ 正負の数の計算をすることができる 代入をして式の値を求めることができる 文字式の計算をすることができる 方程式の解を求めることができる 途中式を書くことができる ② 理解している！ 等式の性質、解など用語について理解している ③ 文章問題 文字を使って数量を表すことができる 数量の関係を等式や不等式に表すことができる 方程式を使って文章の問題を解決することができる *ワークなどの問題を「わかった！(理解した)」ではなく、「できた！」といえるまで、くり返し練習し、身につけましょう！！	○ベーシックマスター ○数学の問題ノート →テストまでの授業で点検

理科	教科書 p144~172 ワーク p 60~77 ワークノート p 27~34 単元プリント 10 11 12 ・溶解度曲線の見方を確認する。 ・濃度は計算練習しておこう。 ・気体の性質や確かめるための実験方法について確認する。 ＊ワークやプリント等の問題にはくり返し取り組みことはもちろん、授業ノートをまとめ直すことが大切です。	ワーク・ワークノート・ 単元プリント テスト前最後の授業時に提出
英語	教科書 P.50~73 ワーク P.2~17 ノート（前期）P.54~71（後期）P.4~5 ・三人称单数現在形の文（疑問文、否定文含む）を理解しておこう ・これまで学習した単語や文法も理解しておこう ・友達が家族を5文で紹介できるようにしておこう	○ワーク、ノート 提出は授業で指示します。 ※最終〆切 10月9日（木）

「目標を描ける!!」

○ 成功イメージなくして成功なし！

真剣に頑張って成功している人はみんな、具体的な目標に向かって達成イメージを描いています。

「まあ、とりあえずやってみよう」程度の考えでは、成功できません。

☆目標の達成イメージが大事＝達成したときのより鮮明なイメージを描く

講演家：ブライアン・トレーシーの名言より

歴史の中でさまざまな教訓を学んだが、その中で最も重要なことの1つは

「見えない的を射ることはできない」であった。

☆どんなに素晴らしいことを実現しようと思っても、どのようなものを明確に目指すのか

イメージできなくては、何をしていいかわからない。

☆何を成し遂げたいのか、明確にイメージしなくてはいけない。

☆手にした成功は、どれもじっくり時間をかけて目標の明確な成功イメージを描いた後に

実現したものだ。

☆多くの成功者に共通する特徴は、自分の目標（=成功したときの状況）を明確にイメージしている。

つまり、理想の生活や成功について、明確な計画ができている。

○ 目標は、すぐに薄れるもの！→毎日毎日、目標の確認を！

目標は放っておくとすぐに薄れてしまいます。だから、くり返して目標を意識することが大切です。

努力できるためには、今自分が何のために頑張っているのか、毎日再確認することが必要です。

テスト計画表で立てた目標を毎日確認し、必ず目標を達成しましょう！！